大学 (東京園面) 十九日の表演院 (東京園面) 十九日の表示に入り、 (東京園面) 十九日の表示を対する民政 (東西政府 (東京園面) 十九日の表演に入り、 (東京園面) 十九日の表演に入り、 (東京園面) 十九日の表演に入り、 (東京園面) 十九日の表演に入り、 (東京園面) 十九日の表演に入り、 (東京園面) (東京園面) 十九日の表演に入り、 (東京園面) (東京田面) (東京園面) (東京田面) (東京田西) (東京田西

加京

が 事 生 が 事 生 が 大 大

(--)

【其二十刊夕朝紙本】

能子の通りであ である。三億国の知き除勢にお

によると三億個 整策を研究し

論じ、次いで公債消化

さかければ戦味をなさ

一川でます



銀座通丸美屋三階 京本 分詞性院

東亞ペイント諸建築材料を國羅紗洋服附屬品が

加藤洋行家支

ホームドク

ター

● 長春大梅三

00数

院豫算總會

「マシントン廿八日愛園通」かのヴィンソン、トランメル建盤法の提案者で選下院施軍委に対した、法案要旨たの通り

「大は廿八日ルーズヴェルト大統領の國防特別教書の動名に呼應して下院に動し總額入窓下紙建艦三隻、本その他三千順以下の貨廠を選集。 潜水艦をそれん~次の如く追加建造=半力艦十二隻を大の如く建造する=緊逐艦母艦五隻、潜水艦母艦三隻、十型水上幾母艦回隻を計二隻を大の如く建造する=緊逐艦母艦五隻、潜水艦母艦三隻、十型水上幾母艦四隻を推出二隻を大の如く建造する=緊逐艦母艦五隻、潜水艦母艦三隻、十型水上幾母艦四隻を推出二隻を大の如く建造する=緊逐艦母艦五隻、潜水艦をそれん~次の如く追加建造=半力艦十条を提出した、法案要旨たの通り、選挙をは、対象を関係を対象を対象を表現した。

・のところ質質的技術的軍機といふよりはむしろ心理的軍機を富剛してゐると観測される、なほル大院買い大生のところ質質的技術的軍機といふよりはむしろ心理的軍機を置してゐると観測される、なほ処大院領の監明によれば議會的したが主力権の順数については何等の明示なく廿八日午後の記者園との音見における 大統領の説明によれば議會的したが主力権の順数については何等の明示なく廿八日午後の記者園との音見における 大統領の説明によれば議會的したが主力権の順数については一大統領の国際を変でずといつてゐる臨る注目される

(日 曜 日)

部

であった 被友田恭助伍長の霊→記 武を終へたが、英霊の山 大を終へたが、英霊の山 長以下の英鑑を悼み午は

配中後 北は時 ウインソン氏、下院に提出

でなるものが出来 地文意楽観客の問題があると思ふ に対する政府 関連があると思ふ に対する政府 長期駐兵の経費

黨京編五(總遊鄉周貴)

喉 *兒 科 #科

7

智単は土 型町銀銭

四氏(衛州石油)十元三氏(衛州石油)十元三氏(衛州石油)十元三氏(衛州石油)十二元三氏(衛州石油)十二元三氏(衛州石油)十二元三氏(衛州石油)十二元三氏(衛州石)(東京)(東京)(東京)(東京)(東京)

本の大学家学一方だけに を限され地方の大学家学一方だけに を限され地方の大学家学一方だけに を限され地方の大学家学一方だけに を限され地方の大学家学一方だけに を限され地方の大学家学一方だけに を限され地方の大学家学一方だけに を取るしたがその数 のうちにはや適切なる運備が を取るのであるを表々の関防や とは安全であるを考へを譯には がりでなる。 を取るであるを考える。 を取るであるを考える。 を取るであるを考える。 を取るが過程を がりたなる。 を取るであるを表する。 を取るであるを考える。 を取るが必ずを のがある。 を取るが必ずを のがある。 を取るが必ずを のがある。 を取るの。 を 中無休

包(3)

六四

六一八二

通り

中央色彩濃厚化す















說

租界當局の責任

日本とソ聯との関係は今年との時代は今年との中のである。今日、日ソ関連としてゆくであらうといぶ見透した情勢を構成してある。今日、日ソ関連としては、第一に日支事間地としては、第一に日支事間が、それらは各を獨立した性質をあぐる日ソの對立、第二に批学漁業、北澤太石油、第二に北岸漁業、北澤太石油、第二に北岸漁業、北澤太石油、第二に北岸の自然設生的抗日意識に、それらが相信り相談、第三にからであった。日支事との事実をのものの要生がなる。それらが相信り相談、第三にからであった。日支事と、といい、日本のであった。日支事と、といい、日本のであった。日支事と、といい、日本のであった。日支事と、といい、日本のであった。日支事と、おいい、日本のであった。日支事と、おいい、日本のであった。日支事と、おいい、日本の事実をのものの要生が支援といい、日本の事業をある。といい、日本の事業をは、第二、日本の事業をは、日本

傷痍軍警職業輔導

實施要項內容

徹底的取締要望さる

(一)傷痍軍野は政府各機協 特殊曾融及びこれに準ずる ものをして成るべく多数優 特殊曾融及びこれに準ずる 一において傷痍軍野は政府各機協 において傷痍軍野は政府各機協 のを設置す 「三)本事項の新議及ではないて採 日間を翻音につき適當の各機協 事項の新議及の計畫及が主要 「一)、委員會は總務長官を委 員長とし、總務廳大長、 後 日長官を表 日長官を表 日長官を委 日長官を委 日長官を表 日長官を委 日長官を委 日長官を委 日長官を委 日長官を委 日本事業の計畫及が主要 日本事業の計畫及が主要 日本事業の計畫及が主要 日本事業の計畫及が主要 日本事業の計畫及が主要 日本事業の計畫及が主要 日本事業の計畫及が主要 日本事業の計畫及が主要 日本事業の計畫及が主要 日本事業の計畫を表 日本事業の計畫を表 日本事業を表 日本事業を表

製一に基き直ちに委員および幹事を政府は本事業の性質上右要綱

一六二、元六四千國常四條による許可常四條による許可常四條による許可常四條による許可常四條による許可常の協議に同意六七、五八八合計八七二、三〇〇本的に立た都養委員會の都度でわたった響養委員會の都度であた。本語の表面について職事された数字は左の如く生産力された数字は左の如く生産力である(百萬國)

大連ドック(資本金二百萬四) 本年度から の倍額骨費はかねてから計畫 されてるたがいよく 本年度 からより二年計畫で質現すること

かし、 、 各民間水産組合 、 各民間水産組合 、 各民間水産組合 、 各民間水産組合 、 各民間水産組合 、 各民間水産組合 、 各民間水産組合から酸 ・ との他一行一名より ・ との他一行一名より 間に計畫中の對支水 の慰問を兼ねて、機にある ので配問し難途大連に於て配料に半島自慢の水産品を陥れてら第一線陣中の出征皇軍 将士に半島自慢の水産品を陥 散の筈である 增金付入場券 萬國博覽會の割 三月十日賣出し

と 草、文房具などを薬船二隻に 満載して上海、青島 芝罘、大 に 一覧目などを薬船二隻に は 6条業者から申込み殺到し既 一回分として一千萬國を來る 三月十日から二十四日まで十 三月十日から二十四日まで十 一回分は銀行園、郵便局、 一回分は銀行園、郵便局、 で 1 一の分として一千萬國を來る 一回分は銀行園、郵便局、 で 1 一の分として一千萬國を來る 一の分は銀行園、郵便局、 で 1 一の分として一千萬國を來る 一の分は銀行園、 一の分は銀行園、 一のおり、 一の分は銀行園、 一のおり、 一のからに 一のからに 一のがあった。 で 1 一のからに 一のからに 一のからに 一のがあった。 で 1 一のからに 一のがあった。 で 2 一のからに 一のから 一のか 一のから 一のか

るのか、その一半は確かに上 このか、他の一半は理かに上 主たが、他の一半は却つて資金 主たが、他の一半は却つて資金 が、他の一半は却つて資金 が変をががる融基調を急激

れのみに綴ることは財政インフレを追加することに外ならない、所謂インフレ聖性化防止の為にも、また制限された輸入力の限界 は不可避的手段だが、只管そに道轉させることを防止する

近に準載體制下に急速に管金調整法の施行狀

(四)本事業を行ふに書りては軍部及び軍事後援機闘との連絡を寄にし、協力して協力してを放っ事情最減軍警と等しくを設め、お子の主情最減軍警と等しくである。 を表した。協力して、協力して、公司、 を表演した。協力して、公司、 を表演した。協力して、公司、 を表演した。 を表演した。 を表演した。 を表演した。 を表演した。 を表演とするものは、 を表演とする。 十時より國務院會職室で開催時國務院會議は廿九日午前 滿洲房產會社 二月中旬設立

水産品を満載

滿洲國政府當局談儿

本年度奉天市豫算

未曾有の膨脹

総額一千三百萬圓

特別海

ムツソリニは何故人

人氣然避

るがあった

画一堂論の全犯為受する社

武太夫

类

一苦悶する大英帝國と極東

堀江

赤軍の攻防作戦はどう変ったか?竹尾 歐洲危機の經濟的背景 らか判裁人の和昭 裁判を宣賞の發見・穂積重遠帝人事件を顧みて・三土忠造 ★末次信正プラス安倍源基 膳 裁判と眞實の發見・穗積重遠

悲劇の女 作創 七靈殿秘話歌號島 寺物語 活 室生犀星

第七十二議會の展望細川隆元電力共同計算制の意味。三年精神整役法の改正と列強の兵役乃川六三四 中華新政権の歴史的使命 梨本 瀬平 今殿民政府の解組と長期抗戦 处壇的 自敍傳· ソ對支援助。限界 嬉野滿洲雑介石は屈服するか 山上正義日大本營の解剖 波多野乾二明抵抗の新態勢 横田・實期抵抗の新態勢 横田・實

對支貿易評査團が慰問の途に

変を廿五日間に亘つて航し天津、北京など中

気である

正宗白鳥

野京へ皆ること」なつた 東京國道) 田中鴻洲中鎮總 東京國道) 田中鴻洲中鎮總

特價亭円一十美二月特別号

第一議會の回顧小久保喜七父、原敬の真姿を描く原本書一郎

雷 鐵 杲

x源氏物語の現代語談について 谷崎潤 白紙を映った心像・唇が を語る To the

不戶幸一論順馬場 | 議介氏と満洲の重工業を語る印出部に表介氏と満洲の重工業を語る印出部

新京商

業學校

四月 改選す但し取任を期する 高校員會を組織す役員會之 部長會一部長副部最大役員會之 和織す等事質部第是を以て 和線、部長副部長幹事を以て 和線、部長副部長幹事を以て の中期は各一箇年長し毎年 の中期は各一箇年長とし毎年

ながない。

本年度移民

本年度能農移民は堤側及びであるである。
東磯道の熊農指導援助地域である。

で各すへ、顕着す或手に、関てお力各ら、べ今 電許る許満をとるは荷馴移を地げた地び移き後 要可事可關行議注答物で見行方もらにに住こに (日曜日)

理副會條本

名名名

したものはないと思ふ、例へ ば置告放送によつて式もらし い履告の品質内容等をアナウ ンサーから無理押付けの美辭 題句によつて細々紹介される が、單なる成告放送に捉われ が、單なる成告放送に捉われ が、單なる成告放送に捉われ が、単なる成告な送に捉われ 智業體符

所謂物對紹介の認識不足を知 情に放送される事である、な とのラッオであるからして致 くに等しきものである、時代 の要求もよい、然し公共機關 が、政で他のラッチである。時代 の要求もよい、然し公共機關 が、政で他のラデオファン で間ぶ

部會議室において建國以来最短清部では廿八日午前十時本

使用することとなった

使用材料を全部



各年度學年別在籍生徒數及學級數 學級數 徒數 徒數 學級數 後數 學級 第四學年

大五五四四三九四三三三三二一一四七二五一七〇〇七六五一九三六〇元 九二六九六九九二一七四六〇〇〇四四 七三八六八 三二一〇〇〇〇〇〇九八七五三二一

大豆油の消費者

コニーニーニーニーニーニーニー 五四五〇九八九〇〇〇九九九八五五五七〇 五二二〇八〇九一〇九三九六七三六七 二五五五七七九五七九六三二五七二四

學級数

一一 五五九〇大八九九八七八七七五五五 八三八六二四三九五二〇五六九二二

和和和正十四三二五

度度度度

五四五四

六九一三

和和和和

六七五五 一五五一

合昭昭昭

和十一十年度

總局食堂車

五九〇九九七九八六七七七五四五 二八六一七五二〇八六二〇〇七一

年年年年 九九八八七七七六六五六四三三 度度度度 六六一八四七一一二五三四九九

九八八六七五五五四五四三三 一四六九六六四七九五三四三

昭昭昭昭昭昭昭 昭昭 大大大大大年 和和和和和和和和 和和正正正正正正能 士十九八七六五四 三二式高立二二十九別 年年年年年年年經 **維數** 原

一分科會

使申すると

影響するものである。

漁期間の長短は、威染淋疾症狀の輕重及び治

三度光

月はつ

第十四條、本會の次級に依りて

合

申込みあれ、但し押一名一部に限るを御希望の方は、新聞名を明記の上の六判、七子餘賞、辟細師所入り番新刊「淋疾とその療法」と至す

代進星

百



雙發洋

行

印

.

营

架都

= 22 AAA === W 25

新京日本橋頭七十四番地

鑄



E



原開 邁 通 安 西 海平四 樹土公 电家港 非體 化镁 山克 兼拉海 葡哈大狗 溃弱哈

所·在 地





手の甲や脛や時とすると頻なの胎は作られる筈であるが、 の胎は作られる筈であるが、 血液の供給さへ十分なら、或

寒中着付け心得帖

んな着方が

平素の皮膚の鍛錬が必要だ ではなく防寒の質があがらな ではなく防寒の質があがらな

だために温かくなつた空気が皮りつて温かいのであるから、空間の周囲に存在することによなりつて温かいのであるから、空間を出さない目の密なものほなよろしくないわけで、衛生ないことになる、木綿の上にはゴム性のものよりはネルがあるい。ことになる、木綿の上になる、木綿の上になる、木綿の上になる。木綿の上になる。木綿の上になる。木綿の上になる。木綿の上になる。木綿の上になる。木綿の上になる。木綿の上になる。木綿の上になる。木綿の上になる。木綿の上になる。木綿の上になる。木綿の上になる。木綿の上になる。木綿の上になる。

本室内に酵坐してゐるときは 和服のはうが暖いが、室外で 活動するには洋服の方が暖か い、煖房のある室内に入る場合、上着をねいだりきたり面 合、上着をねいだりきたり面 ぜひ毛糸をおすゝめする、四 でひ毛糸をおすゝめする、四

・肌に晒木綿を着る、木綿は 塩いつも表操にしておくと云 がら姿気をよく通すので膣内 がら姿気をよく通すので膣内 がのでき、繰り方があらいところ がのでき、繰り方があらいところ。

うにすることで、自分で 間は水泡を無理に破かな 間は水泡を無理に破かな

更に睡眠中傷たんぼに長時間 り易い。 マ…第三度の場合 気のある時の方が凍傷にから であるはつてきます。 気のある時の方が凍傷にから

心得て置きたい應急手當

いはれる灰色の人學試験期が小學六年生の子供を持つと、

育に麻脹になつてる親達もあ迫りました、非合法の準備教

校教育が何の役に

は、 内もへと神別を出して洗ひ上げ、内もへと神別を出して洗ひ上げなりに切りおき、 大がに切りおく、 芹がに切りおく、 芹がに切り、人参、 大がに切り、人参、 大がに切り、人参、 大がに切り、人参、 大

五七連續

人生劇場(下)

シンガーミシン

學

用

Ü

所京日本播播器

シンガーミシン自社

2

3-= ^

五

勝入の好別(月賦取扱)

界無

一、防人の

子供の 技能教育を 受験期ごその目標

高女教育は中途年端

多でせらが、この際 の選擇にもつ

食卓に七輪をのせそれにすきれの煮立つて來たところに鶏其他の材料を少しづゝ入れ煮 ながら食べる前のおろし大根 ながら食べる前のおろし大根 ながら食べる前のおろし大根 ながら食べる前のおっぱりと取 かけ、調味料を混ぜて食べます

| されている。 と | 第生が進み得る専門方面も多いて子供の特長を見た上、適 いる日先だけのことでなく、本いで子供の特長を見た上、適 いる躍然を対しが有利だなどよい の選擇にもつ す、単に卒業後の就職試験に

ないかといふ見地からです、ないかといふ見地からの社會ではよくな。これからの社會ではよく 近非常に有望ですへ洋栽學校・電視のですの、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、 国科で一ケ年勉強すればよい 国科で一ケ年勉強すればよい 一日本語を見られる製圖手が はな進路と見られる製圖手が はな進路と見られる製圖手が はな進路と見られる製圖手が 変料は入員から三十圓位までの語學修業(小學卒業で普通一年二ケ月、授業料は三個位から)次は洋裁方面、これ も基礎學科は一ケ年終了、授 基礎は約二ケ年、授業料は洋の手齒科または手襲學校で、 の主婦になる ころで普通女學校以外で、

| 専門教育を受けさせ

のあること、子供とでいことは のあること、子供とでいことは っているには人知れぬ苦心 ものにするには人知れぬ苦心させるのは親御さん達の使命です。

植物の地球充滿

を防ぐ細菌の力

本、焼豆腐一丁、醬油約三勺 砂糖大匙一杯牛、調味料小匙 一杯、鹽適量

だものばかり たものばかり

凍傷やヤケド

季節

家

庭

所テキサスの

鮭は凡て小さ

調理。当は毛を抜き、

毛焼き

七壁の間が蛙

アナウンサーアナウンサー 信夫 信夫 ○ (東京) シース (東京) 三衆天城内四平街 (東京) と (東 デプトでも最

限を默認 エヂブ

近、多産に悩む

図いの気状に

大切な保健の要認ではないでせらかい

◇××◇ 七、五〇ラヂオ體 (大班)

村料 鶏中肉と皺物切湯

ふ

番組

三十日(日曜日) 一新京放泾局

寒中の鍋もの

お料理献立

指 (こ) | 操 (こ) | (c) |

米國では堕胎が纏んに行はれてあるが、そのうち不法瞳胎を行ぶ者が、五人に一人の割合で、死亡者は年八千人に達し、一日平均二十二人の割合であり、全米を通じて、暗か 不法墮胎で一日

一、一〇經濟市況(東京) 一、二〇開談 (東京) 一、五〇職談 (東京)

非常に經濟的。 は探二つ切りで横に三分原み に切り、糸こんにやくは一寸 長さに切つてざつと茹でる、 以上の材料と鶏を鉢に盛り入 れておき、大根は抜付のまゝ

が、二〇子供の時間(東京)が、二〇本子供の時間(東京)が、三〇子供の時間(東京)が、二〇十供の時間(東京)が、二〇十二十十一〇、二〇日曜動行(京都)
『天龍寺雲居殿より中繼』
『天龍寺雲居殿より中繼』
『東龍寺雲居殿より中繼』
『東部管長 顕 精頂へげる中間、四〇講演 (名古屋)

様であると 人工日 光燈考案 高人を実破する有 たてゆく人の子が がを通じて、暗か ス入りの

今度米國で炭酸

七、三〇一一、挨拶一平安北道知事一、挨拶一平安北道一高巡査部長一一、「京城」

だけ

関境警備局面のタ

風邪の 豫防には を食ふな

馴作用 絕無

モルヒネ ヘロイン

100元 大山和山原油七 蔣澤太吉商店 前總務元 植 村 製 浆 所 可點元 協 和 葉 品 洋 行

七、五五 網に唱かれている。



賣 發 總 洲 藤 倉合 社名 通速浪天奉



雨で交通



腸に降らず、どんな見童でも喜んで服用致します。

除個の球に相當するADを含有し、少しも臭くなく、胃、リバは小豆大の糖衣粒で、一粒が一盃分の肝油或は十悪されたあの『服用難』を完全に一掃するにいたりました。

近代化したのがハリバです。腺病體質の兒童、お産 幾十─百年の昔から、洋の東西を問はず一向に流行 は、ぜひハリバで今冬の健康を確保されるやう…前後の婦人、呼吸器の丈夫でない人々…………か り願りなしに用ひられる肝油…それを最も科學的に 日量 /小兒······· | 一粒 五百粒 一十二 編 東占にある など

今日は國民が一人残らず健康を必要とします。
を强めること…は前線でも銃後でも、健康者にも
を强めること…は前線でも銃後でも、健康者にも
のでは、一人残らず健康を必要とします…… Dの缺乏が

量で効く

たものですが

0

松肝油ハリバが出來て、永年に亘り嫌

しかし肝油は生臭くて量が多いた



引かぬや 保健に 視力が表

の機合は少くなり、病弱者も、健康者と の草木のやうに紫外線ヴィタミンの缺乏からかぜの機合は少くなり、病弱者も、健康者も日蔭育ち昨今の冬空では、紫外線には恵まれず、戸外運動

を引いたり病氣しがちになり元気が萎縮します。

はこの時季です。AD

同時に呼吸器粘膜の

となり、かぜ引き

肝油乃ちADを最も必要とするの

に衰へ極端な場合は夜の盲目(とりめ)になります。冬のがちになります。或ひは眼の粘膜が乾燥し、視力が次節

健剤として第一に肝油が選ばれるのはこのためです。

(日 曜 日)

4

「うむも早彼女には私に到する愛情は少しもないのだ」 と呟くやうに言つた。そして私と彼との間には再び沈默であった。 迷にその壓迫に堪へら

「私は後女が自由の身であると信じてゐました。彼女も をないました」 をないました」

E

しい自責の念をも痛く感をの私に勝利にも似た快感を私は勝利にも似た快感を私は勝利にも似た快感を私は勝利にも似た快感を

に決して口を知かなかった。 後女も明らかに私を避けてるた。彼女も明らかに私を避けてるた。彼女のタイプを打つ後ろとはだんくと一つの方向に進いでした。 はだんくと一つの方向に進いとを知つた以上、私は本ッのがアがリンと彼女から手をひくのがいりと彼女から手をひくのがかくてそれは取る夜おそく十一時過であつた。思ひ切られた。とり似れ色蒼ざめた徐 承喜が入つてきた。

「で現在あなたは彼女と一 様にをられるのですね」 私はロを入れた。 「一緒にをります。だがそれがどうしたといふのです。 彼女の心はもうすつかり私から離れてゐるのです。彼女は なに告白しました。彼女はあなたを變してゐるのです!」 なたを變してゐるのです!」 なたを變してゐるのです!」 なたを變してゐるのです!」 なたを愛してゐるのです!」 なたを愛してゐるのです!」 なたを愛してゐるのです!」 なたを愛してゐるのです!」 なたを愛してゐるのです!」 なたを愛してゐるのです!」

メニのやうな男です い人です。私につ い人です。私につ

ない。 を では でも のが 正しい」 では のが 正しい」

ません、お願ひこれ以上あの人

然として迫る如きものを でなければ、単なる初步的かる。 でなければ、単なる初步的から はでなければ、単なる初歩的かが でなければ、単なるが ができば単なる初歩的が があるが のか見せて質ひたいものを指した文學湖係の諸別と文學湖係の諸別の問題にしたのを形は最も解離したのの問題にしたのがある態度を表すのという。

1 H.)

るしべむきつない

満洲に於いて文學の任事に携つてゐる人々の任事のやり方を見てゐると、いかにも彼等が安易な深に附いて仕り方を見てゐるのが身についてならないことである。さう書をしてゐるのが身についてならないことである。さう書をしてるるのが身についてならないことである。さうだが特殊事情といふものは果してそのやうな意味で受がかのトーマス・マンにしても、前がはロマン・ローランかのトーマス・マンにしても、前がはロマン・ローランにしても、それたくにその特殊事情の下にゐるのであるにしても、それだけに果敢に、不配に、その仕事を推し造めてゐるではないか。」

印刷及帳簿

対策療院

知

五九五三③電 隣社日朝 五二通祭

タイピスト 舞り 三省堂製本所 三省堂製本所 三省堂製本所

小工具灸

イブライル - 前州

西西大

堂被念

態度を排り すむ

まの熱心が静々と湧

が カファナ が は で か カラリラの 追人 あ C は センョン 小けの C は

フンマンマンコキエロノタカの群が戯れて居るのななく

ヤ菓子

話叩吟如齒

(三) 五四五四

は綺麗ャツ張りと絶えたが、 は綺麗ャツ張りと絶えたが、 は綺麗ャツ張りと絶えたが、 は綺麗ャツ張りと絶えたが、 と、その地のモダーンガール の赤い唇から出る流行歌『ア リランの唄』に對して、矢鶴 に興味を湧かせた事がある。 いない。 ではれつよるのは ではれつよるのは

民族協和 水が一ばい潤つて居り、 の限には アリラン、アリラン アリテン、アリラン アリテン、アリラン

日子前日海党で乗り二四五日 美州所松高士及と

代書はなり



出前迅速



り茶園 ぶたんち

今辨慶整骨院 開題 配用 大丁

9 総高・代書 新湖湖社 書業書

連輸公司

ひ致します 選近を間はずい あ 放弧に御何

看護婦會

ケ枝町三ヶ十派遺婦會





(四) 二七四七

三秦公司

貨出勉强



電話買ひたし 電話買ひたし 電・呼(3)50大三次事件書 一階六疊一南向日 高良溫水提房

小原整骨院

御指定

古光堂療院

ラ

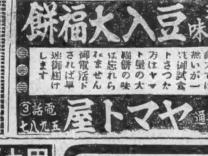
の御用は

野工務所

女給募集 迎ナ歌

第1号 宿泊所がち東四





金融即時 • 長期秘密 (御用の方は) 荻本電話店

新京入舟町一ノニニノニ

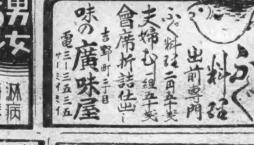


全部

中國經歷會社各地支店 國際運輸會社各地支店 大速支店 2——五一 李天事務所 電3四〇八九 第京事務所 電3四〇八九











新京東二條通安至一番地 40

6電話於四七四番9









珍客

在の輸送能力は

滿映巡回班出發

やである

、特産物輸還に登る筈で 機断安達に赴き克山海倫 でいる。

童大會

行く所見物人の山

自動車首社の手に依つて着工の路両列車は、計畫以來同和由に疾事する鐵道總局領自慢

五幅の六幅編成で楽

で晴れの

は宣博、ニュース映画を携 の巡回窓賃班に引張られ當分 の巡回窓賃班に引張られ當分 の巡回窓賃班に引張られ當分 の巡回窓賃班に引張られ當分

造した。関うで

ツョンに松本監督外男女第一回作品明星誕生のロ

産業開發の営業洲の頻野を

自称際察廳及管下各場の武道 自命名の選手入場、曾根密務 自命名の選手入場、曾根密務

寒稽古納會 都警祭廳の

新科) 一等米多(首替々新科)二 等方質 中央通署)三等浮 等方質 中央通署)三等浮 等方質 中央通署)三等浮

今(一月三十日附)

かなみ北八日午後一

た、急報に大いの鴨居に細い

ふ戸外週間最終日

置司令官を訪ひ、歸朝の挨拶 のた上、關東軍司令部に植田 のた上、關東軍司令部に植田 で上、関東軍司令部に植田

總動員

にかけ、戸外保健週間最終日本がは、 を者男女を間はず、 動員大會が開催せられるが にかけ、戸外保健週間最終日本が にかけ、

は、一種のでは、一般

相関しい

今回の事變に際し滿洲國交通に軍司令官感狀兵站道路修理班

の大倉参加を希望して、主催者側では一般市

者)五等鰻戶(首響々の法科)四等東城(長中央通署)三等村上(大本(南闕署)二等村上(大本(南闕署)二等佐

紀元の佳節をト

祝賀大會舉行

病軀をはかなみ

講演、映畵、音樂會など開催

人妻経死 動順のため病床生活で世をは 動順のため病床にあったが り助膜のため病床にあったが りかにあったが

於て午旬十時より×ケーターの三十日は四公園のリンクにの三十日は四公園のリンクにの三十日は四公園のリンクにの三十日は四公園のリンクに

出を行はしめたところ、國民 十一日より券面二百萬國の憂 十一日より券面二百萬國の憂 十二日より券面二百萬國の憂 十二日より券面二百萬國の憂 十二日より券面二百萬國の憂

市内三笠町の料亭曾袱翻家で

慰問献金

官郷警察廳及管下各署は舊正 作業する 作業する

長期低利の好條件を加へて

債

山長

によ均霑に

川省當局に三萬二千 二省中救済を要する罹災民はせしめることになり、やう通牒を發した、なほ前記をこれ等罹災民の上、を夫々交附、早速施米を行ふをこれ等罹災民の上、を夫々交附、早速施米を行ふをこれ等罹災民の上

錦川省五萬九千七百四十二人である

を別所はさきに國民の勤倹貯蓄 か主として工業資金に選用すたの地國民經濟の發達に必要 十全ならしむべく與菜銀行を かまとして工業資金に運用すたの地國民經濟の發達に必要 十全ならしむべく與菜銀行を でもる資金調達のため滿洲與菜 指導監督する豫定である。 本債券競行 でも なる資金調達のため滿洲與菜 指導監督する豫定である。 本債券競行 でも かまとして工業資金に運用すた かまとして工業資金に運用すた。 かまとして工業資金に運用すた。 かまとして工業資金に運用すた。 なる資金調達のため滿洲與菜 指導監督する豫定である。 また なる資金調達のため滿洲與菜 指導監督する豫定である。 また かまとして工業資金に選用すた。 かまとして工業資金に選用すた。 かまとして工業資金に選用すた。 また かまとして工業資金に選用すた。 また かまとして工業資金に関しては 節節 かまり はいました。 また かまり はいまして は 地方産業の振興期で に甲斐人しく銃後婦人の赤 に甲斐人しく銃後婦人の赤 強を示してゐるが支那事變勃 で献金箱をつくり事ら常費を たの変これを國防婦人會本部 たの変これを國防婦人會本部 たの変これを國防婦人會本部 たの変これを國防婦人會本部 たの変これを國防婦人會本部 まし係員を感激せしめた

諸々たる功績を前でここで をれた兵站道路修理班は軍の でれた兵站道路修理班は軍の ではない。 することへなり、廿八日午後 レ一月十五日附感謝状を授與 関東軍司令官は右修理班に對 事變に對する日本人

後四時卅五分新京飛行場濟、日は藤森二等書記官を帶同、日は藤森二等書記官を帶同、日助暇斷朝の駐日大使阮振鑑氏 派な態度だ 阮大使きのふ歸京談

安東水害

救恤金交附

て演奏の幕は切つて が指揮する諸洲國軍 が指揮する諸洲國軍 地のつくす解況

鐵、鋼、米の輸出

福州國政府十九日午後四時半 一下、第一日稿單濟共同委員會第 一下、第一日稿單灣的目標。 日務軍人會館において開催される 日務軍人會館において開催される 日務軍人會館において開催される 日本る りたる りたる 一下、第一日本語 一下、第一日本語 ののののでは、第一日本語 のののでは、第一日本語 のののでは、第一日本語 のののでは、第一日本語 のののでは、第一日本語 のののでは、第一日本語 ののでは、第一日本語 ののでは、
ののでは 入許 原案通り答申 可制

るしをた月ひ入森と軍

決し二十九日挨拶に來祉した 湖州電業新京支店次長古城良 古城良知氏來社

武分

思はず

相撲のこと」

版五年一月二十八日 上

4木使一

(片部) 糖の糖糖

新

頭 双京

新京放送局で

萬壽節

兒

短期

京宿 八泊

校待

島 島小學切

中後五時頃豐樂路 職張志富(三〇) らか

國防献金音樂會賑ふ 行進曲」或は意想や

隊慰問團日程

博太廳社會教育課長中西氏ら 10年後三時來京中央本テルに 10年後三時來京中央本テルに 20年後三時來京中央本テルに 20年代本四日大津 20年代本四日大津

森勘三郎書伯

格 首都警察廳並に關東局免許體及就業 免許證所有者 もこれ以上のレン もこれ以上のレン もこれ以上のレン 統方軍

これ等域材の盗難層 一建業者は郷村暴騰 一建業者泣 高い鐵に盜難頻々! 齊檢索で二名捕る

のり各署に於て犯人のり各署に於て犯人

亘る各署一齊檢案

を 自然的好評を博して全國に に 中郷放送することになった に 中郷放送することになった に 中郷放送することになった に 中郷放送することになった

相成度

望者は鴻鐵彩院健康診斷書並に履歷書持念來社

東總五年一月廿八日本之通り候也

F

F

11 11:

福信

新京交通端會社庶務係

(康德四年十二月卅一日現在

定である 京城から放送 植田國境子作詞

- 諸縁のロケーション終了後哈- - 古林のロケーション終了後哈- - 一行は

而會日一月三十一日午後二後より五時迄

高女卒業程度 年齢二十歳より二十五歳迄 女事務員募集

受付締切 新京特別市公署 自筆履歷書持多庶務 康德五年二

雇員十名募集

滿日

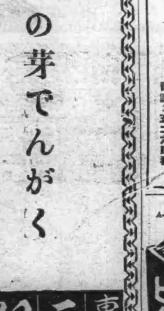
年资 齡格 人履員は甲

別期 排輸金定 営団入配却積積本 受選団入配却積積本 智拉立立 企业企业企

企金引

来のサでんがら





にれ疲とみ痛の頭



すから、日日頭腦を酷使する現代人心臓を強補する際れた効果がありま

の必需薬として好評です。

末粉。賴鏡 五二一季季

荒川長太郎合

楽品部にあり

されで頭腦は、明治 例へば、睡眠不足、 ーシンをのんて下さい。

準標高最

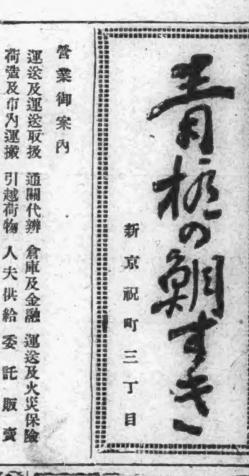
日京新

邱社等









引越荷物

人失供 倉庫及金融

委託一

版一旁



■③|||||||○○|





產科、婦人科增設 小鬼科院長肥

以宋主を充分にし 金属 感胃 抵抗 今 が流行する 旺 11. す











婦 婦 科 科 雅 及 院 随 置 (分娩室、手術室、病室完備) 华產 堀 新京蓬萊町一ノ一五 電話三・三一八〇 圖



中衛老松町 料塗 建築諸 商 商

児 科科 院長 医学士 医学士 河野五百里 出。 松 ホ ホ 一。六五三〇番 专